

公立中高一貫校の状況と展望

今や中学受験において大きなシェアを占め、中には難関私立中学や有名私立大学の付属校に受かっても公立中高一貫校を選ぶご家庭もあります。公立中高一貫校の「いま」をのぞいてみましょう。

2020年度公立中高一貫校入試は

公立中高一貫校 22校中 15校が応募者減

■首都圏には22校の公立中高一貫校が存在

- 東京 11校
- 神奈川 5校
- 千葉 3校
- 埼玉 3校

- 中等教育学校（高校募集がなく6年間同じメンバーで学びます）
- 併設型（高校募集がある）……○○中学校とか○○高校附属という校名

公立中高一貫校の入試は、開校初年度は、小学校の学習範囲からしか出題されない「適性検査」（教科別の問題ではなく融合問題）ということで、ダメ元で大勢が受けるため（開校初年度は地元の小学校では全員が受けたなどというケースも）大変な倍率になることがよくあります。それがきちんと準備しなければ受からないということがわかり、年々倍率が低下するのが一般的です。

■都内 応募者 11校中9校が減

○2020都内公立中高一貫校入試結果

*小石川、白鷗の数字は一般枠のもの。九段は区分B（区分Aが千代田区内）のもの。

*太字は前年より増えたもの。

学校名	募集人数	応募者数		応募倍率
		2019	2020	
桜修館中等教育学校	男80	378	389	4.9
	女80	598	568	7.1
大泉高校附属	男60	375	306	5.1
	女60	394	405	6.8
小石川中等教育学校	男80	506	434	5.4
	女80	526	448	5.6
立川国際中等教育学校	男65	259	252	3.9
	女65	349	403	6.2
白鷗高校附属	男68	395	382	5.6
	女68	537	514	7.6
富士高校附属	男60	261	310	5.2
	女60	311	318	5.3
三鷹中等教育学校	男80	478	456	5.7
	女80	600	486	6.1
南多摩中等教育学校	男80	420	400	5.0
	女80	489	463	5.8
武蔵高校附属	男60	302	240	4.0
	女60	291	272	4.5
両国高校附属	男60	407	398	6.6
	女60	405	453	7.6
千代田区立九段中等教育学校 区分B	男40	227	232	5.8
	女40	328	309	7.7

■3 県 応募者 11 校中 6 校が減

○2020 神奈川・千葉・埼玉の公立中高一貫校入試結果

* 千葉県立千葉、千葉県立東葛飾、埼玉県立伊奈学園、さいたま市立浦和、さいたま市立大宮国際中等教育学校は一次検査時の数字。

* 募集人数が男女計でも男女同数を基本としている。募集人数が男女計の場合は、応募倍率も合わせた数字で出しています。

学校名	募集人数	応募者数		応募倍率
		2019	2020	
神奈川県立相模原中等教育学校	男80	587	550	6.9
	女80	688	595	7.4
神奈川県立平塚中等教育学校	男60	396	409	5.1
	女60	438	441	5.5
川崎市立川崎高校附属	男女120	519	492	4.1
横浜市立南高校附属	男女160	348	328	5.2
		473	499	
横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校附属	男40	301	276	6.9
	女40	216	209	5.2
千葉県立千葉	男女80	372	364	9.0
		306	358	
千葉県立東葛飾	男女80	474	449	10.8
		453	416	
千葉市立稲毛高校附属	男40	287	280	7.0
	女40	316	371	9.3
埼玉県立伊奈学園	男女80	159	148	5.1
		212	262	
さいたま市立浦和	男40	308	289	7.2
	女40	388	329	8.2
さいたま市立大宮国際中等教育学校	男80	444	302	3.8
	女80	566	400	5.0

■茨城 ほとんどが低倍率

今年度一気に5校の公立中高一貫校が開校したので（さらに2021年3校、2022年2校開校予定）、取り上げてみましょう。

○2020茨城県南部の公立中高一貫校入試結果

学校名	募集人数	応募者数		応募倍率
		2019	2020	
県立古河中等教育学校	男60	127	134	2.2
	女60	141	152	2.5
県立並木中等教育学校	男80	339	290	3.6
	女80	338	326	4.1
県立竜ヶ崎第一高校附属	男20	—	91	4.6
	女20	—	107	5.4

模擬試験における公立中高一貫校の位置づけ

では次に各校のレベルについて探ってみましょう。中学入試における3大模試の2020年度結果偏差値を手掛かりにします。

△は前年より偏差値が上昇していること、▼は下降していることを表しています。また、すべて一般枠についてのものです（九段は区外枠）。

■3模試における公立中高一貫校の位置づけ(男子)

偏差値	四谷大塚	日能研	首都圏模試
73			横浜サイエンスフロンティア
72			
71			▼都立小石川、県立千葉、県立東葛飾
70			
69			
68			都立両国、県立相模原、横浜市立南
67		都立小石川	
66	都立小石川		△区立九段、市立浦和

65			都立桜修館、△都立大泉、△都立武蔵、
64	▼県立千葉	▼県立千葉	都立富士、都立南多摩
63	△横浜サイエンスフロンティア		▼都立三鷹、都立立川国際、▼県立平塚、市立大宮国際
62	△都立武蔵、▼県立東葛飾		都立白鷗、▼市立稲毛
61	横浜市立南、県立相模原	△都立両国、▼都立武蔵	△川崎市立川崎
60	都立桜修館、都立大泉、都立両国	△県立相模原、県立東葛飾	
59		都立桜修館、△横浜サイエンスフロンティア	▼県立伊奈学園
58	都立三鷹、都立南多摩、区立九段	都立白鷗、△都立三鷹、都立南多摩、▼横浜市立南	
57	都立立川国際、都立白鷗、都立富士、県立平塚、市立浦和	都立大泉、区立九段、△市立浦和	
56	△市立稲毛、		
55	△川崎市立川崎		
54	市立大宮国際		
53		市立稲毛	
52	県立伊奈学園	△都立富士	

■3模試における公立中高一貫校の位置づけ(女子)

偏差値	四谷大塚	日能研	首都圏模試
73			横浜市立南
72			都立小石川、県立千葉、県立東葛飾
71			
70			
69			▼県立相模原
68			▼横浜サイエンスフロンティア
67		都立小石川	都立桜修館
66	都立小石川		都立両国、△区立九段、
65	△都立武蔵、△横浜サイエンスフロンティア、▼県立千葉	△県立千葉	都立南多摩、▼都立三鷹△県立平塚、▼市立浦和
64			都立白鷗、▼都立大泉、▼都立武蔵、▼県立平塚、▼市立稲毛、

63	△都立両国	都立武蔵	都立富士、都立立川国際
62	都立桜修館、横浜市立南、▼県立東葛飾		
61	県立相模原	△都立両国	△川崎市立川崎、▼市立大宮国際
60	都立大泉、区立九段	△県立相模原、県立東葛飾	
59	都立立川国際、都立白鷗、△都立富士、△県立平塚	都立桜修館、△横浜サイエンスフロンティア	
58	都立三鷹、▼都立南多摩、市立浦和	都立白鷗、△都立三鷹、都立南多摩、▼横浜市立南	
57	△川崎市立川崎、△市立稲毛、	都立大泉、区立九段、△市立浦和	
56			
55	市立大宮国際	△県立平塚	▼県立伊奈学園
54	県立伊奈学園		
53		市立稲毛	
52		都立富士	
51			
50		△川崎市立川崎、△県立伊奈学園	

私立中学と併願する受験生の多い学校、少ない学校

公立中高一貫校のスタート時は、落ちたら地元の公立中学校に進学する人が多くいましたが、2年、3年と塾に通って準備をして受けるだけに、それを無駄にしたくないということで私立中学も併願する人が増えてきています。逆に、私立中学を本命として勉強してきたが公立中高一貫校も受けるケースもあります。都立小石川中等教育などは入学者の8割以上が私立中学を受けているほどです。

東京都教育委員会は、都立10校について、試験当日の欠席者数、合格発表後の辞退者数を公表しているの、それを見てみると、欠席者数は男子・女子とも男子197名→164名、女子255名→223名と前年より減っています。辞退者数は男子44名→39名、女子38名→51名と、女子で増えています。

実はこれは特定の学校に集中していて、欠席者の男子164人中31人が都立小石川中等教育、20人が都立白鷗高校附属と都立両国高校附属であり、女子の223人中50人が都立小石川中等教育、27人が都立桜修館中等教育、26人が都立白鷗高校附属、20人が都立両国高校

附属となっています。辞退者も、男子 39 人中 8 人が都立小石川中等教育、7 人が都立桜修館中等教育、6 人が都立武蔵高校附属であり、女子の 51 人中 20 人が都立小石川中等教育、6 人が都立三鷹中等教育、5 人が都立白鷗高校附属、都立大泉高校附属、都立武蔵高校附属となっています。

他県で欠席者の多い学校を調べてみると、2 桁は男子では神奈川県立相模原中等教育が 16 人、千葉市立稲毛高校附属が 13 人、横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校附属が 12 人、神奈川県立平塚中等教育が 10 人となっています。一方女子では横浜市立南高校附属が 31 人と多く、次いで神奈川県立相模原中等教育が 28 人、神奈川県立平塚中等教育が 18 人、千葉市立稲毛高校附属が 12 人、横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校附属が 10 人となっています。やはり特定の学校が多いことがわかります。都内・3 県に共通していることは、女子のほうが私立中学に抜けているということです。

千葉・埼玉の学校は一次の欠席者は少ないですが、二次で多くなります（さいたま市立浦和とさいたま市立大宮国際中等教育は一次は併願が可能）。

スタート時と異なり、今は公立中高一貫校でもレベルの高いところほど難関私立中学と併願している受験生が多くなっています。一方私立中学側も、公立中高一貫校は倍率が 5～6 倍となり、不合格者になるほうが圧倒的に多いので、「適性検査」に向けた勉強でも受けられる「適性検査型入試」を設定するところが年々増えています。中には「うちの適性検査型入試は〇〇中等教育学校、××高校附属を意識して作問をしています」と謳っているケースもあります。そのほか入学金や授業料免除の特待生を出すケースもよく見られます。そうした背景からスタート時の「落ちたら地元の公立中学に」というパターンは今や少数派となっています。

私立の「適性検査型入試」は、どのくらい集まっているのか？

公立中高一貫校を受ける人にとって受験しやすい私立の「適性検査型入試」（公立中高一貫校対応入試、PISA型入試など名称はさまざま）ですが、実際に各学校にどのくらいの受験生がいたのか調べて表にしました。

「適性検査型入試」2020年度受験者数状況「受験者20名以上校・人数順」

No.	学校名	名称	日程	男子	女子	男女計	学校計	参考 2019計
1	安田学園	第1回先進特待入試公立一貫	2/1	251	231	482	913	745
		第3回先進特待入試公立一貫	2/2	128	152	280		
		第5回適性検査	2/4	73	78	151		
2	宝仙学園理数 インター	第1回公立一貫型 特待選抜	2/1	199	228	427	770	972
		第2回公立一貫型 特待選抜	2/2	92	124	216		
		第3回公立一貫型 特待選抜	2/4	64	63	127		
3	浦和実業	第1回適性検査型	1/10	139	146	285	467	458
		第2回適性検査型	1/19	80	102	182		
4	聖徳学園	適性検査型2科型	2/1	130	98	228	398	376
		適性検査型3科型		97	73	170		
5	西武学園文理	適性検査型	1/18	—	—	383	383	294
6	八王子学園	東大医進クラス①適性検査型	2/1	164	161	325	325	306
7	千葉明德	適性検査型	1/20	—	—	284	284	209
8	駒込	1回適性A	2/1	68	68	136	277	260
		2回適性B	2/1P	60	42	102		
		3回適性C	2/2	20	19	39		
9	日本大学	適性検査型GLコース	2/1P	51	59	110	178	85
		適性検査型NSコース	2/1P	42	26	68		
10	上野学園	適性検査型(アドヴァンス、プログレス)	2/1	73	96	169	169	114
11	聖望学園	第2回適性検査・特待	1/11	71	95	166	166	165
12	日本工大駒場	第1回適性検査	2/1	86	34	120	156	71
		第3回適性検査	2/2	26	10	36		
13	開智日本橋	適性検査型	2/1	65	78	143	143	134

14	佼成学園女子	第1回午前適性検査型	2/1		89	143	143	159
		第1回午後適性検査型	2/1P	—	27			
		第2回午前適性検査型	2/2		14			
		第4回午後適性検査型	2/4P		13			
15	トキワ松学園	適性検査型(特待・一般)	2/1	—	131	131	131	116
16	鶴見大学附属	適性検査型	2/1	68	58	126	126	121
17	横浜隼人	適性検査型公立中高一貫	2/1P	62	60	122	122	158
18	細田学園	dots 入試(適性)第1回	1/10	12	23	35	103	57
		dots 入試(適性)第2回	1/18	32	36	68		
19	白梅学園清修	第1回午前適性検査型	2/1	—	81	91	91	83
		第2回午前適性検査型	2/2		10			
20	相模女子大学	適性検査型	2/1	—	83	83	83	90
21	佼成学園	第1回適性検査型特別奨学生	2/1	30	—	72	72	83
		第2回適性検査型特別奨学生	2/2	42				
22	武蔵野東	適性型①特待選抜	2/1	23	26	49	70	70
		適性型②特待選抜	2/1P	3	7	10		
		適性型③特待チャレンジ	2/4P	4	7	11		
23	多摩大聖ヶ丘	適性型	2/2	34	30	64	64	96
24	文化学園大杉並	適性検査型	2/1	26	37	63	63	44
25	東京家政学院	2月1日午前適性A	2/1	—	52	60	60	53
		2月1日午後適性B	2/1P		8			
26	横須賀学院	適性検査型	2/1	31	17	48	48	42
27	城西大学附属	第2回適性検査型	2/2	19	21	40	40	24
28	足立学園	特別奨学生第1回適性検査	2/1	39	—	39	39	53
29	武蔵野大学	適性検査型	2/1	—	—	38	38	26
30	東京純心女子	1日適性検査型特待	2/1	—	21	37	37	34
		2日適性検査型特待	2/2		16			
31	日大豊山女子	適性検査型	2/1	—	36	36	36	31
32	成立学園	第1回適性検査型	2/1	7	10	17	32	42
		第3回適性検査型	2/2	8	7	15		
33	共立女子第二	1回AM 適性検査型	2/1	—	30	30	30	19
34	目黒日本大学	適性検査型	2/1	12	16	28	28	20
35	国際学院	第1回適性検査型	1/10	10	17	27	27	16
36	昌平	適性検査型	1/11P	8	19	27	27	37
37	聖徳大附属女子	第2回午前適性検査型特待S	1/21	—	26	26	26	41

38	横浜翠陵	適性検査型	2/1	21	4	25	25	33
39	横浜創英	第1回適性検査	2/1	7	16	23	23	11
40	立正大学付属	第2回中高一貫6ヵ年特待適性型	2/2	14	9	23	23	39
41	明法	第1回午前適性検査型	2/1	21	—	21	21	41

優れた教育内容

ここまで数字的なものばかりを取り上げてきましたが、公立中高一貫校の魅力はむしろ教育内容にあります。公立中高一貫校同士は全国的に交流し、かなり研究し合い、競い合っています。また私立の中高一貫校が先行事例としてあるので、教育内容はどこも優れたものになっています。ここでは詳しい内容には触れられませんが、学校選択の目安として、下記のようなことが挙げられます。

- ・ふつうの公立中学ではまず行われていない海外研修の機会がある学校が公立中高一貫校には多数ある。中にはシリコンバレー研修といった時代の先端的な場所に連れていく学校まである。
- ・大学との連携、フィールドワークをとまなう探究型学習、ネイティブスピーカーによる英語教育、卒業論文の作成・発表……等、私立中高一貫校が取り入れていることの多くをいまや同様に実施している。

どうなる来春の公立中高一貫校入試

■コロナ不況で応募者増？

今年こそ減少しましたが、2021年度は間違いなく応募者は増加すると思われます。これから新型コロナウイルス感染症がもたらすであろう経済不況はかなり深刻なものになりそうだからです。すでに観光業、運輸業、小売りなどは打撃を受けていますが、部品供給の不足などから製造業へ、さらには金融へ、商社へ……残業減、リストラを経て家計にも大きな打撃がもたらされるでしょう。

いま私立中学受験熱は6年連続で受験者増をもたらしていますが、これは、中高一貫教育が優れていることが広く知られるようになったことが大きいのです。儉約してでも教育にはお金をかける日本人の国民性からいって、今後不況になっても、いや厳しい時代になりそうだからこそ、わが子にはいい教育を与えたいというスタンスに変わりはないでしょう。そうすると再び学費の安い公立中高一貫校に注目が集まるにちがいないのです。難化を予想して十分な対策を取っていただきたいと思います。